



2018年6月26日

報道関係各位

VAIO 株式会社
東映株式会社
株式会社クラフター

日本初*のエンターテインメント「映画館で VR！」

2018年7月先行体験上映開始

VAIO・東映・クラフターの共同事業

VAIO 株式会社（代表取締役：吉田秀俊、以下 VAIO）、東映株式会社（代表取締役社長：多田憲之、以下東映）、株式会社クラフター（代表取締役社長：古田彰一、以下クラフター）は、2017年12月にVR映画に関する共同事業「VRCC(VR Cinema Consortium)」の立ち上げを発表いたしました。このたび、7月2日（月）より先行体験上映を開始いたしますので、詳細をお知らせします。映画館施設を用いた大人数同時鑑賞が可能なVR映画興行は日本初*で、VRCCは日本の映画興行にVR映画という新しい産業をもたらします。*2018年5月現在、VAIO調べ

「映画館で VR！」ここがスゴイ！～圧倒的な臨場感・没入感の VR 体験～

これまでの VR 体験に欠けていたのは「音」。自宅やアミューズメント施設での VR 体験では、音は VR ヘッドセットから再生されていました。「映画館で VR！」では、映画館の本格的な 5.1ch スピーカーからの圧倒的な臨場感ある音響環境で、VR 映像への没入感を体験できます。

「映画館で VR！」事業の目的～VR 映画のエコシステムを目指して～

ハードウェア技術、劇場興行、コンテンツ制作に精通した 3 社で立ち上げた VRCC は、3 社に閉じることなく、コンテンツ制作者、コンテンツホルダー、劇場、映画館以外でも大人数での VR 同時鑑賞を検討される方などを広く募っております。VR コンテンツ制作を望むクリエイターや映像プロダクションは多く、また、劇場側へ低コストで導入可能な仕組みを構築しており、VR 映画を消費者に届けるプラットフォームとして機能することを目指しています。

コンテンツ制作、劇場興行に関する問い合わせ：info@vr-eiga.com



「映画館で VR !」先行体験上映概要

興行予定	2018年7月2日(月)～
公開劇場	新宿バルト9 シアター7
公開コンテンツ	evangelion:Another Impact (VR) おそ松さん VR 夏をやりなおす
チケット料金	1,500円
上映時間	約30分(ガイダンス映像含む)
備考	シアター入口で係員がVRヘッドセットを渡します。 スクリーンに投影されるガイダンスムービーに従って装着し、ご鑑賞ください。

■劇場ポスター



<先行体験上映各コンテンツのご紹介>

初回はVRと親和性の高いアニメーションコンテンツを制作しました。

■evangelion:Another Impact (VR)

2015年「日本アニメ(ーター)見本市」で公開された『evangelion: Another Impact (Confidential)』の圧倒的なスケールをVRで表現。

別の場所、別の時、決戦兵器の起動実験が行われていた。秘密裏に開発と実験が進められていた「Another No.=無号機」は、ヒトの制御を受け付けず、突如暴走を始める――。

『Another No. = 無号機』は、何のために作られたのか？

「別」の世界で起動したエヴァの、暴走と咆哮の物語……。 (4:55)



■おそ松さん VR

人気 TV アニメ『おそ松さん』の初 VR 作品。6 つ子たちの日常に VR で潜入体験。舞台は、ファンにはお馴染みの銭湯。TV アニメと同じ豪華声優陣が、プレイヤーである自分に話しかけてくれる。どうやら、自分は 6 つ子の願いごとをひとつだけ叶えられる超能力者らしい。6 つ子たちの願いとは？果たして、その願いは成就するのか……？（6:24）

■夏をやりなおす

夏の強い日差し。蝉時雨が聞こえる校舎。そこに、ひとりの少女が背中を向けてしゃがみこんでいる。自分の存在に気づいた彼女は立ち上がり、話しかけてくる。「ずっと、待ってたんだよ。あの夏から……」。彼女の口から次第に明らかにされる「あの夏」の真相。会いたかった人は、会ってはならない人だった……。VR の為につくられたオリジナル作品。主題歌は、注目を集める 3 人組音楽ユニット「ケラケラ」（ユニバーサルシグマ所属）による同作タイトル『夏をやりなおす』です。（5:44）

「映画館で VR！」事業の特長と 3 社の役割

それぞれの強みを持つ 3 社が協業することにより、日本初*の映画館施設を用いた多人数同時鑑賞が可能な VR 映画興行が可能となりました。

●特長 1：多人数同時鑑賞

ハードウェア性能とコンテンツ品質のバランスを調整し、相互技術連携で無線ネットワークを使用した多人数同時鑑賞が実現しました。映画館の本格的な 5.1ch スピーカーからの圧倒的な臨場感ある音響環境に加えて、他者の歓声や悲鳴が VR 映像への没入感をさらに高めます。

●特長 2：低コストで導入可能

既存劇場に無線アンテナとサーバーを設置するだけで完了するため、大がかりな工事が不要です。スタンドアロン VR ヘッドセットを含む全システムを VRCC が提供します。

●特長 3：運用しやすいシステム

上映前のガイダンスを見ながらスタンドアロン VR ヘッドセットを簡単に装着できます。劇場側での介助やお客様自身の操作を限りなくゼロに近づけるよう、ハードウェアをカスタマイズしています。

●VRCC 事業における 3 社の役割

VAIO	ハードウェア調達・最適化およびソフトウェアとネットワークを含むシステムを開発し、ワイヤレスで多人数が快適に同時視聴できる VR 環境を構築する。加えてソリューション全体の販売、保守、ソフトウェアのライセンスを行う。
東映	快適な空間と音響を有するシネコンにコンテンツを配給することで、VR の常識を覆すハイグレードな体験を提供する。加えて、VR コンテンツ調達、および自主製作の幹事も担う。
クラフター	定評のある 3DCG アニメーション制作力で VR 映画に最適化したコンテンツを制作する。加えて、VR コンテンツ調達、および自主製作の幹事も担う。



「映画館でVR！」今後の展開

先行体験上映の動向を鑑み、本営業の時期、公開劇場等を検討します。今後のコンテンツは、アニメーション、「呪怨」（監督：清水崇）等のホラー、「仮面ライダー」等の特撮作品、音楽ライブ、ドキュメンタリー、長編映画などを予定しています。

「映画館でVR！」コミュニケーション

公式サイトやSNSでVR映画の楽しみ方や新着情報をお知らせします。

公式サイト <http://www.vr-eiga.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/vreiga/>

Twitter https://twitter.com/vrcc_vr



お問い合わせ先：

VAIO 広報担当：椎木 TEL:03-6420-0960 e-mail: press@vaio.com

東映総務部 広報担当：若松 TEL:03-3535-7564 e-mail: kouhou@toei.co.jp

クラフター広報担当：塩見 TEL:03-6277-7727 e-mail: info@craftar.co.jp



【会社概要】

VAIO 株式会社

代表者 代表取締役 吉田秀俊

本社住所：〒399-8282 長野県安曇野市豊科 5432

東京オフィス住所：〒140-0002

東京都品川区東品川 4 丁目 12 番 6 号日立ソリューションズタワーB 14 階

資本金：10 億 2600 万円

設立日：2014 年 7 月

事業内容：ソニー株式会社から PC 事業を継承。長野県安曇野市に本社及び製造拠点を置き、PC 事業、受託事業（EMS 事業）における企画、設計、開発、製造および販売と、それに付随するサービスを実施。昨年 8 月、第三のコア事業を『ソリューション事業』とし、第一弾として、「VR ソリューション事業」を展開することを発表。

URL：vaio.com/top

東映株式会社

代表者 代表取締役社長 多田憲之

住所：東京都中央区銀座三丁目 2 番 17 号

資本金：117 億 709 万円

設立日：1949 年 10 月

事業内容：創立以来 60 年以上にわたり、映画・テレビ・ビデオ・アニメーションほか様々な映像製作とそれらの作品を活用した多角的な事業展開により、良質なエンターテインメントを継続的に提供。東映株式会社及び東映グループ各社の密接な連携のもと「総合映像企業グループ」を目指し、新しい価値・新しいビジネスの創造を推進。

URL：www.toei.co.jp

株式会社クラフター

代表者 代表取締役社長 古田彰一

住所：東京都港区赤坂五丁目 2 番 20 号 赤坂パークビル

資本金：1 億 8,000 万円

設立日：2011 年 4 月

事業内容：博報堂グループの映像コンサルティング会社として設立。「映像で課題解決する会社」として、企業や社会の課題に対して映像によるソリューションを提供。最新の 3DCG を活用した高品質なアニメーションは高い評価を得ており、劇場用アニメーション映画・TV シリーズ・TVCM・WEB 動画など、広範な領域において映像コンテンツを制作している。

昨年は、クラフター制作の短編アニメーション映画『ムーム』が世界中の国際映画祭で最優秀賞を含む 32 の賞を獲得。また、独自のアニメーション技法である「スマート CG アニメーション」は、見た目は手描きアニメ風でありながら最新のデジタルテクノロジーを活用したもので、その表現力とともに VR やゲームなどへの応用力も高く評価されている。

URL：www.craftar.co.jp